



2023.1.4 NO.29
保育室 すまいる

<月のテーマ：喜び合う>

年齢別 月の保育のねらい



<2歳児>

- 自分の思いや経験をしたことを話し、伝わる喜びを味わいながらやり取りを楽しむ。
- 簡単なルールを理解し、ルールのある遊びやごっこ遊びを保育者や友だちと楽しむ。

<4歳児>

- 日本古来の伝承遊びを楽しむ
- 楽器遊びや表現遊び、リズム遊びなど、友だちと一緒に活動する楽しさを感じる。

<5歳児>

- 絵本を読んだり、かるた遊びをしたりする中で文字や数に興味・関心を持つ。
- 冬の自然に興味を持ち、見る、調べるなどを遊びに取り入れて楽しむ。

<学童>

- 児童クラブの生活の中で、今しなければならぬことを考え、判断し行動する。
- 友だちを支えあう。



<スウェーデンのクリスマスは?>

スウェーデンのクリスマスは、12月の間と1月13日の聖クヌートの日までです。

そして、年が明け1月13日を聖クヌートの日と呼び、聖クヌートの日までがクリスマスの祝いです。もっとも、家族皆でお祝いした後は何かするのではなく、クリスマスの飾りなどを、聖クヌートの日までそのままにしています。1月13日のクヌートの日に、家の中の飾り付け、電灯の星やキャンドルを取り外します。ちなみに、クヌートとはスウェーデン語では「結び」の意味、13日は結び目とも言えるでしょう。我が家では、室内のクリスマスツリーは葉、トゲが落ち出すので、その前に取外しますが、一般には外のクリスマスツリーは更に1、2週間は引き延ばしている様です。野外の電灯の飾りの取り外しは我が家では遅い方で2月の初め頃。その頃には日も伸び、明るくなって来るので、クリスマスの灯りは不要です。

今年はスウェーデンの習わしをもとに、1月13日までクリスマスの飾りを飾ってたいと思います。

